A 試合会場レポート

試合番号 **001**　　開催日 **2020/11/23**

第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会富山県予選会　　会場： 富山県総合体育センター

観客数： 200	開始時間： 10:00	終了時間： 11:48	試合時間： 01:48	主審： 波塚　彰優	副審： 古志野　成

高岡第一高等学校

監　督：石名田 周治
コーチ：松﨑 裕子

通　算： －　勝　－　敗
ﾎﾟｲﾝﾄ：　　－

1			3
25	第1セット【 00:25 】	17	
17	第2セット【 00:23 】	25	
27	第3セット【 00:28 】	29	
21	第4セット【 00:23 】	25	
	第5セット【　　】		

ポイント　－　　【】内はセット時間　（）内は交代選手　　ポイント　－

富山第一高等学校

監　督：金岡 明
コーチ：中川 恒夫

通　算： －　勝　－　敗
ﾎﾟｲﾝﾄ：　　－

＜監督コメント＞

25	中島 大輔	新敷 迫矢	第1セット	須波 皓晴	堀 崇人	17
	( )	(今井 智之)		( )	( )	
	窪田 陸	猶明 然		中尾 晴星	北野 祐希	
	(上野 大空)	( )		(萩原 俊太)	( )	
	中田 隼人	松村 理暉		脇本 壮太	棚元 健生	
	(上 泰智)	( )		( )	( )	

リベロ： 森田 爽太　　リベロ： 清水 建吾　坂井 晴

17	窪田 陸	中島 大輔	第2セット	須波 皓晴	堀 崇人	25
	( )	( )		(門口 龍斗)	( )	
	中田 隼人	新敷 迫矢		中尾 晴星	北野 祐希	
	(上 泰智)	(今井 智之)		(原 悠冴)	( )	
	松村 理暉	猶明 然		脇本 壮太	棚元 健生	
	( )	(前田 尚紀)		( )	( )	

リベロ： 森田 爽太　　リベロ： 清水 建吾　坂井 晴

27	中島 大輔	新敷 迫矢	第3セット	門口 龍斗	堀 崇人	29
	( )	( )		(須波 皓晴)	( )	
	窪田 陸	猶明 然		中尾 晴星	北野 祐希	
	(今井 智之)	(上 泰智)		( )	( )	
	中田 隼人	松村 理暉		脇本 壮太	棚元 健生	
	( )	(山口 隆平)		( )	( )	

リベロ： 森田 爽太　　リベロ： 清水 建吾　坂井 晴

21	窪田 陸	中島 大輔	第4セット	須波 皓晴	堀 崇人	25
	(前田 尚紀)	( )		( )	( )	
	中田 隼人	新敷 迫矢		中尾 晴星	北野 祐希	
	( )	(今井 智之)		( )	( )	
	松村 理暉	猶明 然		脇本 壮太	棚元 健生	
	( )	( )		( )	( )	

リベロ： 森田 爽太　　リベロ： 清水 建吾　坂井 晴

	( )	( )	第5セット	( )	( )	
	( )	( )		( )	( )	
	( )	( )		( )	( )	

リベロ：　　リベロ：

＜監督コメント＞

＜要約レポート＞

２年連続20回目の優勝を目指す高岡第一高等学校と、２年ぶり６回目の優勝を目指す富山第一高等学校との決勝戦。

第１セット、序盤両チーム一進一退の攻防が続き４－４と硬直した展開が続いたが、高岡第一は１番中島のブロックで流れを引き寄せ13－８と中盤は優勢にゲームを進め、中盤以降も１番中島、17番松村のスパイクで効果的に点数をあげた。富山第一も６番堀、５番中尾のスパイクで反撃するが、流れを止められず25－17で高岡第一が第１セットを奪った。

第2セット、序盤富一の４番脇本のスパイクで流れを掴み４－２と先行する展開となった。高一は堅い守りで中盤追いつく。13－13から富一堀の３連続スパイクポイントきっかけに富一が流れを掴み、その後も脇本のスパイク、中尾のスパイクで得点し富一がセットを取り返した。

第3セット、序盤お互いの持ち味を発揮し高一は中島、松村のスパイク、富一は脇本のスパイクを中心にコンビバレーを展開し８－８の展開となる。そこから高一が中島のスパイクなどで３連続得点をあげるが、富一のタイム後はまた一進一退の展開となる。その後富一の須波のブロックをきっかけに追いつき、終盤は高一中島のスパイクに対し富一は脇本、堀、棚元のスパイクでデュースの展開に持ち込んだ。最後は富一がチームワークで押し切り、セットを連続で奪った。

第４セット、序盤富一は、須波のサービスエースなどで５－３と前のセットの勢いそのままリードした。中盤高一が中島のスパイクやサービスエースなどで追いつき前の２セット同様持ち味を発揮し一進一退の攻防を続け１７－１７となる。その後富一は中尾のスパイクを皮切りに、脇本、棚元のスパイクが決まり高一を突き放す。最後はキャプテン堀のスパイクで高一を25－21で押し切り、２年ぶり６回目の優勝を勝ち取った。

作成者： 大前　忠輝

※本票の著作権は、公益財団法人日本バレーボール協会に帰属します。